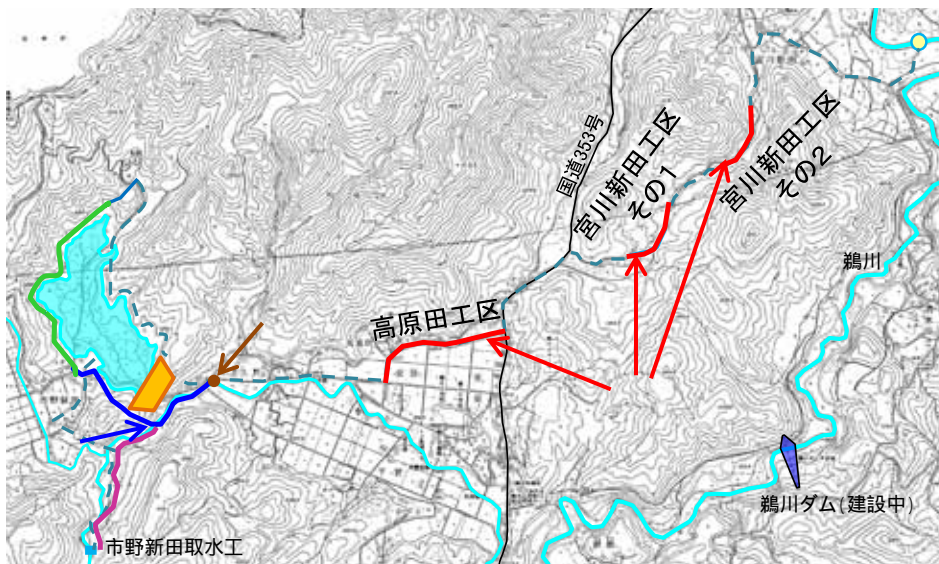


# 市野新田ダム工事の進捗状況



現在、工用道路の整備、洪水吐、ダム堤体の基礎掘削などを行っています。工用道路は11月中の完成を予定しており、基礎掘削は積雪期間を除き来年の春まで実施します。また、12月からは仮排水トンネルの掘削を始める予定です。

ダム軸付近から見たダム湖上流方向の様子



## ①市野新田ダム建設工事

水を繋ぎ、地域を興す

第14号

平成24年  
10月20日

## 幹線導水路工事

市野新田ダムに貯めた水を下流の受益地へ導水するためのパイプラインを埋設する工事です。今年度は高原田工区と宮川新田工区その1及びその2の計3区間で工事を実施しています。現地の測量を終え、現在は道路の掘削、管の敷設を順次進めています。来年1月までに3工区とも完成する予定です。

## 幹線導水路工事



## その他の工事

1号橋梁上部工工事(上図)は来年3月までに完成する予定です。市野新田ダム付替市道(168号)工事(上図)は12月までに完成する予定です。市野新田取水工進入路設置工事(上図)は12月までに完成する予定です。

## 荒又大橋で渡り初めを実施

10月7日(日)の大安吉日に市野新田ダム付替市道2号橋梁(上図)が完成したことを祝って渡り初め式が開催されました。神事後、地元代表者によりくす玉開きが行われ、割れたくす玉から橋梁の新名称「荒又大橋」と書かれた垂れ幕が下がり、参加者からは歓声があがりました。会田市長はじめ各代表によるテープカットの後、上野集落と市野新田集落の代表ご夫婦1組ずつを先頭に参加者全員で完成したばかりの荒又大橋をゆつくりと渡り、地域の新たなシンボルの完成を慶びました。



<発行元>  
北陸農政局  
柏崎周辺農業水利事業所  
柏崎市南半田18番15号  
TEL: 0257-24-5731  
バックナンバーはこちら  
<http://www.maff.go.jp/hokuriku/kokuei/kashiwa/index.html>

## 新任職員あいさつ



用地課長 伊藤 正広  
8月から用地課長として赴任した伊藤です。当事業所の勤務は初めてですが、11年4ヶ月振りの新潟県内事業所勤務となりました。微力ではありますが、事業が円滑に進捗できるように用地補償及び管理業務に全力を注いで参ります。よろしくお願いたします。

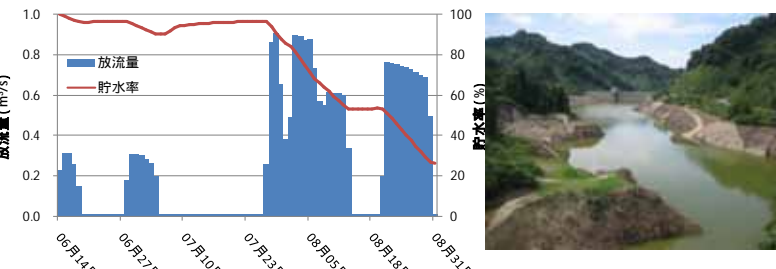


管理係長 奥村 たい大  
10月から用地課管理係に赴任した奥村です。柏崎は二回目の勤務となりまして、なにかのご縁があるのかなど、非常にうれしく思っています。微力ではありますが、当事業所の事業が円滑に進捗するように力を惜しむことなく努めてまいります。よろしくお願いたします。

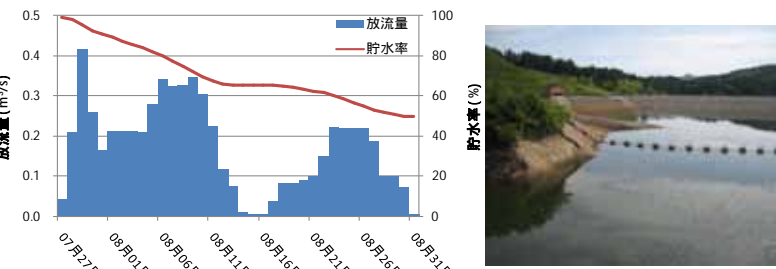


工事第2係長 柳澤 たかし貴志  
8月から当事業所にきました柳澤です。主に幹線導水路の工事をおかけしますが、毎日勉強と思邁進していきます。現場へ行った際にはお目にかかることもあるかと思しますので、よろしくお願いたします。

湯水時に、栃ヶ原ダムと後谷ダムから放流  
栃ヶ原ダム  
(受益面積: 1,740ha、有効貯水量: 230万m<sup>3</sup>)  
利水放流期間: 6月14日~8月30日  
放流量の合計: 192万4千m<sup>3</sup>  
(うち河川維持流量: 4万6千m<sup>3</sup>)  
貯水率: 26.2% (8月31日時点)



後谷ダム  
(受益面積: 880ha、有効貯水量: 110万m<sup>3</sup>)  
利水放流期間: 7月27日~8月30日  
放流量の合計: 52万4千m<sup>3</sup>  
(うち河川維持流量: 6千m<sup>3</sup>)  
貯水率: 49.8% (8月31日時点)



堤体上部に設置した「万灯会」の文字



ダムを照らすろうソク

後谷ダム「万灯会」を開催  
7月28日(土)に柏崎市西山町の後谷ダムで約千二百本のろうソクを用いてダムをライトアップする「万灯会」を開催しました。点火式では、ダムのある後谷地区の高橋区長より「ダムができ、ふるさとの風景は変わりましたが、柏崎刈羽地域の農業に大きく貢献していることを喜んでいきます。」との挨拶がありました。その後、夕暮れとともにろうソクのほのかな灯りが輝きを増し、幻想的なダムの姿が浮かび上がりました。来場者からは「感動した」という感想が多く聞かれ、今年の万灯会も無事に終わりました。